

平成22年度 島根県財政健全化審査意見書

平成23年10月7日

1 審査の対象

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定に基づき審査に付された平成22年度決算に基づく健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）及びその算定の基礎となる事項を記載した書類について審査を実施した。

2 審査の方法

審査に当たっては、提出された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうか主眼をおき、一般会計、特別会計及び公営企業会計の平成22年度決算書並びに関係資料の提出を求め点検・照合を行うなど慎重に審査を行った。

3 審査の結果

審査に付された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認めた。

(1) 実質赤字比率

平成22年度決算において、実質収支は4,323,132千円の黒字となっており、実質赤字比率は生じていない。

区 分	平成22年度	前年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	— %	— %	3.75%	5.0 %

(2) 連結実質赤字比率

平成22年度決算において、連結実質収支は18,183,299千円の黒字となっており、連結実質赤字比率は生じていない。

区 分	平成22年度	前年度	早期健全化基準	財政再生基準
連結実質赤字比率	— %	— %	8.75%	20.0 %

(3) 実質公債費比率

平成 22 年度決算における実質公債費比率は 17.0%となっており、早期健全化基準を下回っている。

区 分	平成 22 年度	前年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率	17.0 %	17.3 %	25.0 %	35.0 %

(4) 将来負担比率

平成 22 年度決算における将来負担比率は 187.0%となっており、早期健全化基準を下回っている。

区 分	平成 22 年度	前年度	早期健全化基準
将来負担比率	187.0 %	213.1 %	400.0 %